

2023年 6月 吉日

日本在宅ケアアライアンス  
正会員団体 各位  
理事・有識者委員 各位

『在宅ケアにおける食支援の現状に関するアンケート』へのご協力について（依頼）

平素よりアライアンスの事業へのご参画・ご協力をいただき、誠にありがとうございます。

アライアンスの事業推進委員会の一つである**食支援委員会**におきましては、これまで、食支援と多職種連携・地域づくりをテーマに、各団体選出委員から好事例の共有と今後の食支援のあり方について検討を重ねてまいりました。同時に、食支援における各職種間のケアアプローチや捉え方の違いも議論され、改めて、職種によっての考え方の違いやその背景を明らかにする必要性が浮き彫りとなりました。

このたび、大塚製薬工場が提供する医療関係者向け会員サイトコンテンツ「Run&Up×地域包括ケアシステム」と連携し、『在宅ケアにおける食支援の現状に関するアンケート』を実施することとなりました。アンケートの対象は在宅ケアに関わる医療・介護・福祉等多職種となっております。

つきましては、貴団体の会員にご周知いただき、本アンケートへのご協力についてお取り計らいいただきますよう、ご依頼申し上げます。アンケートの趣旨・目的・詳細等は、次ページ別紙をご覧ください。

格段のご配慮を賜りますよう、どうぞよろしくお願い申し上げます。

日本在宅ケアアライアンス  
事務局長・食支援委員長  
太田 秀樹

【本件のお問合せ先】

日本在宅ケアアライアンス事務局 高橋 在也  
メール：[zaiyat@gmail.com](mailto:zaiyat@gmail.com)(個人アドレス)/ [zaitaku@jhhca.com](mailto:zaitaku@jhhca.com) 電話：03-5213-4630

【アンケート内容に関するお問合せ先】

株式会社大塚製薬工場 営業本部営業企画部 地域包括ケア・Web 戦略課  
担当: 大西 理衣  
〒101-0048 東京都千代田区神田司町 2-9  
TEL: 03-5217-5955 FAX: 03-3293-2282 E-mail: [Onishi.Rie@otsuka.jp](mailto:Onishi.Rie@otsuka.jp)

## 別紙：在宅ケアにおける食支援の現状に関するアンケート 趣旨

(同内容は、アンケートの URL <https://forms.office.com/r/indcYKPrN8> にも記載されています)

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

この度、大塚製薬工場が提供する、医療関係者向け会員サイトコンテンツ「Run&Up×地域包括ケアシステム」における企画（テーマ：患者さんの「たとえ死んでもいいから食べたい」に向き合う倫理的課題（仮題））の参考とさせていただきたく、在宅ケアにおける食支援の現状に関するアンケート調査にご協力お願い申し上げます。

なお、本アンケートの回答によって個人が特定されることはありません。

2023年6月

アンケート実施責任者：株式会社大塚製薬工場 営業企画部 部長 津田 智弘

### 【アンケート概要】

◆目的：在宅ケアの現場では、誤嚥性肺炎を繰り返す症例をしばしば経験し、食事を制限する治療に対して、本人、家族、かかわる専門職らのなかには、疑問をいただく方もいらっしゃるかと思えます。しかし、一方で、食事によって、誤嚥性肺炎を生じるなどして、生命予後を不良とする例もあり、ケア方針をめぐる、ジレンマが常に存在しています。そこで、多職種に対して、人生の最終段階と考えらえた時期における食事摂取についての意識調査を行い、職種によって考え方に違いがあるのか、また、背景にある職業倫理（職種によるメンタリティーの違い）に基づくものかなど、明らかにするため、本調査を実施いたします。

◆所要時間：5分程度

◆回答締切：2023年7月31日（月）

### 【食支援とは】

本アンケートにおける“食支援”は、多職種が携わり下記の要素が満たされることを食支援として捉えています。

- ・食べる“力”を支える（口腔機能、姿勢など）
- ・食べる“もの”で支える（食形態、栄養ケアなど）
- ・食べる“意欲”を引き出す土台を支える（ポリファーマシー、全身状態の管理など）
- ・患者・利用者本人の望みや願いを汲み取り、叶える（生きがい、幸せ、笑顔など）

### 【ご回答いただく内容の取り扱いについて】

本アンケートでご回答いただく内容は、株式会社大塚製薬工場が提供する、医療関係者向け会員サイトコンテンツ「Run&Up×地域包括ケアシステム」における企画の作成及び提供、その他在宅医療における食支援活動の啓発目的に利用いたします。また、在宅医療における食支援に関連する一般社団法人日本在宅ケアアライアンスの活動においてご利用いただけるものとします。

多職種が支える

参考

# 食支援の概念 4つの要素

食べる力  
(口腔機能・姿勢)

笑顔

食べるもの  
(食形態・栄養ケア)

望み・思い・願い

食べる“意欲”を引き出す土台  
(ポリファーマシー・全身状態の管理)